

人間

新井野々花（上智大学）

目が覚めてゴジラだったらとても気分が良いだろう

この東京を、ビル群を、住宅街を、学校を、この世のすべてを壊すんだ

何もかも、この両足で踏み潰し、口からは放射線を吐き、誰ひとり残すことなく焼き尽くしてみせるんだ

私の歌は咆哮となり皆の鼓膜を破るだろうか

満員電車、リーガルシューズが私のスニーカーを踏む

窓の外、小さな家やマンションのひとつひとつに人間と生活やらがあるらしい

影ひとつ落ちる暗い道、カレーの匂いの住宅街

人々は 誰が死んだら悲しんで 静かな夜に 誰の帰りを待つのだろうか

ゴジラになった私のことは、誰も殺したがらう

誰が私の死を悼むだろう

ああ、目が覚めてゴジラだったらとても気分が良いだろう